

学校運営協議会だより

コミュニティ・スクール天神山小学校
学校運営協議会 会長 松下 隆
令和5年5月26日 発行

5月12日(金)9時30分から第1回学校運営協議会を行いました。

学校運営協議会は、地域住民(自治会役員等)、保護者(PTA役員等)、学識経験者、教職員、地域コーディネーター、主任児童委員、行政職員および天友会(天神山小学校区3地区のお助け連合会)代表で構成されており、19名の委員および春日市教育委員会からオブザーバー1名を加えた計20名で会議を行います。

昨年に引き続き、CS委員会の児童も、年3回参加します。

★令和5年度の本校の取組み

○天神山小学校の「共育目標」

『「たくましい体」「かしこい頭」「やさしい心」「食べる力」のバランスがとれた健康力旺盛な子ども』を育てます。

そのために

○本年度の重点目標

『「仲間」とつくる素敵な一日～気づき・考え・行動する子ども～』を育てます。

重点目標の方策は以下の4点です。

「たくましい体」育成

学校: 健康タイムの活性化(学校)
家庭: 早寝早起き朝ごはん
地域: 安心安全な登下校

「かしこい頭」育成

学校: 自分の考えを明確に表現できるよう指導
家庭: 「いつもの時間」「いつもの場所で」学習ができる環境を整える
地域: 「地域の学びの場としての公民館」を提供する

「やさしい心」育成

学校: ほめる指導の徹底
学校・家庭・地域で4A運動の徹底

「食べる力」育成

学校: 食のマナーの徹底、バランスの良い食生活の獲得
家庭: 朝食から始める食育
地域: 世代をこえて楽しむ地域の団らん

★CS委員会(児童)より

CS委員会は、

『4A運動を学校や地域の皆さんに伝えよう』を目標にしています。

- ・ 今年1年がんばっていることを地域に伝えます。
- ・ 地域の良さを学校のみんなに伝えます。(地域行事のポスターや動画の作成 等)
- ♥ 学校と地域のかけ橋になるよう、がんばります。

★照屋先生からの指導・助言

福岡教育大学・九州共立大学 名誉教授 照屋博行先生

体力とは心身の調和がとれた状態をいいます。そして気合とは気持ちを前向きにもつということです。気合を入れるとは、力を入れるのではなく力を抜きなさいということです。気持ちちは前向きに、体はリラックスする状態がいいのです。

有機農業を知っていますか？化学肥料ばかりを使いすぎると、土は死んだ土になります。有機農業は、動物の排泄など自然に近いものを使って植物を育てます。それは大地を育てる 것입니다。そうやって自然のもの、命あるものを使うと命はつながっていきます。健康な体を作るために、土も水も空気も健康でなければなりません。

このことから。共育目標についても「体」「頭」「心」「食べる力」をバランスよく育てていくことが大切であることを、ご示唆いただきました。